

「基本設計及び用地に関する説明会」質疑応答の概要 (平成23年1月19日(水)武蔵野市立本宿小学校)

本資料は平成23年1月19日(水)武蔵野市立本宿小学校で開催された「基本設計及び用地に関する説明会」での質疑応答の概要を国土交通省東京外かく環状国道事務所が取りまとめたものです。

質問者

- ・ 女子大通りなどの武蔵野市内の交通量を示すべきではないか。
- ・ なぜ、補足事項と「対応の方針」に記載している交通量が異なるのか。また、位置が異なるのはなぜか。
- ・ 「対応の方針」を踏まえて検討した結果との説明があったが、これまでに何を実施してきたのか。

回答者

(国)

- ・ 女子大通りなど、この地域の周辺道路の交通量は、今取りまとめている最中であるためお待ちいただきたい。
- ・ 補足事項の交通量は、「対応の方針」と同じ位置を選んでいる。交通量が変わる理由は、使用している道路交通センサスの年度が異なるため、最終的な結果として出てくる数字が異なる。
- ・ 「対応の方針」を踏まえ、測量、地質調査や地下水モニタリングを実施している。また、本日説明した周辺道路の交通量推計、基本設計、生活再建の対応も「対応の方針」にも基づき実施している。

質問者

- ・ 武蔵野市内では、用地買収はないのか。
- ・ 大深度法の申請は、行っているのか。
- ・ 1月28日に予定している「地上部街路に関する話し合いの会」のチラシの配布をお願いしていた。

回答者

(国)

- ・ 当地域では、大深度地下を通過する計画のため用地買収は予定していない。
- ・ 大深度法の申請は、まだ行っていない。現在、事業主体等の方針を検討しており、申請はその方針が決まった後に進められると考えている。

(東京都)

- ・ 本日の説明会は、事業化されている外環本線に関するものであるが、地上部街路(外環ノ2)については、必要性から話し合いを行っているところであり、状況が異なることからチラシの配布は差し控えた。

質問者

- ・ 武蔵野市内の交通量は、市民が納得出来るような回答を早期に公表すべきではないか。
- ・ 現在の断面図の説明スライドにおいて、地表部に何も記載がないが、外環ノ2の計画がなくなったと解釈してよいのか。
- ・ 八の釜は、人工の湧水とするのか、それとも湧水をそのまま保存するのか。
- ・ 大深度地下を通過する区間における用地幅杭の設置方法を教えてほしい。

回答者

(国)

- ・ 武蔵野市の交通量については、作業を進めたい。
- ・ 大泉ジャンクション目白通りインターチェンジ部においては、開削工法からシールド工法に見直した。これに併せて、地域への影響を小さくするため、八の釜の湧水池周辺の地形の改変が少なくなるように工夫することを考えている。
- ・ 大深度地下のみを通過する区間に用地幅杭を設置する考えはない。

(東京都)

- ・ 昭和41年に決定した外環本線の幅員は、中央道を境にして、北側では23m、南側では30mで計画されていた。
- ・ 中央道から南側の区間では、断面図で示したように、30mの外環本線の両側に6mの附属街路が計画されていたが、附属街路は、地先の方々の利用を確保するための道路であり、外環本線が地下になることにより不要となるため、外環本線の都市計画変更と同時に廃止している。
- ・ 中央道から北側の東八道路から目白通り間では、23mの外環本線と重複して、幅40mの外環ノ2が計画されている。外環ノ2は、地先の利用だけではなく、比較的広域的な交通も担うということで、昭和41年の都市計画がそのまま残っており、今後、皆様と話し合いながら都市計画をどうしていくか検討を進めていく。

質問者

- ・ 事業費の内訳を示してほしい。
- ・ 他の公共事業の事業費について、当初予定と実績を一覧にして教えてほしい。

回答者

(国)

- ・ 外環の事業費は、1.28兆円であり道路本体工事や用地補償費等からなるが、今後、工事の発注を控えていることもあり内訳の公表は差し控えさせていただく。
- ・ 今後、適切な設計や工費の縮減につながる新技術を採用することにより事業費を抑えられるように努力したい。
- ・ 他事業の事業費の実績は、本日持ち合わせていない。他事業の事業費は、国土交通省のホームページ等でも公表している。

質問者

- ・ 他事業の事業費の実績に関する説明は、事例をホームページで見てほしいとの回答は不親切ではないか。
- ・ 時代の変化に合わせて、計画を検証すべきと考えているかどうか。

回答者

(国)

- ・ 他事業の事業費の資料については、本日の意見を踏まえて対応を検討したい。
- ・ 事業の必要性の再検証については、平成 19 年 4 月の都市計画変更の際にも行っている。

以 上